

1969年開業の老舗ホテル、西鉄グランドホテルは今年50周年を迎え、記念行事の一つとして、開業当初にあったライトアップを再整備しました。明るさの異なるLED小形投光器を組み合わせ、福岡天神のランドマークとして、ホテルの品格を象徴するような重厚で美しい姿を浮かび上がらせています。

にしてつグループのホテルチェーンである西鉄ホテルズは、全国へホテル事業を展開しています。その一つである西鉄グランドホテルは、九州の玄関口、アジアの拠点として発展をめざし福岡の中心地、天神に1969年に開業。半世紀の伝統と磨かれたホスピタリティが高い評価を得て国内外のお客さまに愛され、また宴会場やレストランは地元企業の節目のイベント、祝賀会などに多く利用されています。



【物件概要】
所在地：福岡県福岡市中央区大名2-6-60
敷地面積：6,388㎡
延床面積：21,018㎡
規模構造：地下1階、地上14階
施主：(株)西鉄ホテルズ
施工：日本エレクトロニクスシステムズ(株)
リニューアル完成：2018年12月



目の前の明治通りからみたLED小形投光器①②③④⑤によるライトアップ。

配光角度、設置場所を工夫し壁面全体を美しく演出したライトアップ。

今年開業50周年を迎える西鉄グランドホテルでは、さまざまな周年行事が行われますが、開業当初のライトアップを現在に蘇らせる目的でこのたびライトアップリニューアル工事が行われました。ライトアップは行き交う人や交通量の多い天神西通りと明治通りが交差するホテル前面(高さ55m、横幅53m)を美しく演出する照明計画が立てられました。エントランス上部(横16m×縦9m)に、明るさの異なるLED小形投光器を12台設置。壁面全体へ照射するようデモを繰り返して配光

角度、設置位置ともに決定しました。エントランス左右の壁面に走る6本の柱は、それぞれ地上からLED小形投光器によって光が上部へ伸びていくようにライトアップ。またエントランスに向かって左側にはパーキングタワーを照らすLED小形投光器を設置しています。ライトアップはソーラータイマーによって日没後点灯し、22時で消灯するように設定。福岡天神のシンボルであるホテルは、夜間もランドマークとしてその姿を美しく浮かび上がらせています。



エントランス上部に④ LED小形角形投光器12台設置



⑤ LED小形丸形投光器



エントランスから見上げたライトアップ。



壁面の柱は上部に光が伸びるようにLED小形投光器①を設置。



薄暮のライトアップ直後のホテル全景。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋外	LED小形角形投光器	① LEDS-13901LM-LJ9 (中角タイプ・電球色)	10	消費電力：111W
		② LEDS-13901LW-LJ9 (広角タイプ・電球色)	2	消費電力：111W
		③ LEDS-04907LM-LS9 (中角タイプ・電球色)	1	消費電力：34.0W
		④ LEDS-23901LW-LJ2 (広角タイプ・電球色)	2	消費電力：176W
		⑤ LEDS-02801LM-LS9 (中角タイプ・電球色)	5	消費電力：25.0W